

新型コロナウイルス感染症対応に係る専修学校における遠隔授業の取組事例

日本工学院専門学校 ITカレッジ

【授業開始】 4月8日に予定していた授業開始を
4月21日に延期

【期間】 4月21日～（情勢により遠隔授業延長有）
1日平均3時間分の遠隔学習を展開

【対象】 ITカレッジ(進級学年) / 資格対策など
ITスペシャリスト科
情報処理科
パソコン・ネットワーク科

【方法】 Google Classroomを介したオンデマンド、
配布済みノート型PC内蔵カメラを使用した
同時双方向型によるハイブリッド対応
(スマートフォン対応も可)

【内容】

- ・3月中旬より準備を開始
- ・6年前より運用しているclassroomを活用した展開
- ・ホームルームも実施（学生とのコミュニケーション）
- ・チャット、メールによる質問対応も実施



【内容】（続き）

- ・情報処理技術者試験（IPA）座学の授業においては双方向のオンライン授業とオンデマンド教材での反復、フォームを使用し小テストなどを複合して行うことで最低限の効果は出ている。（新入生にはさらにe-learningを提供し運用を開始する）
- ・実習の授業についても配布済みノートPCとインストール済みの環境を用いて双方向型の授業の配当を開始。なおサポートについてはチャット機能を用いてティーチングアシスタントが適時対応する。